

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ゆらり

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 1月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホームも開設から月日が経つにつれて全体の要介護度が徐々に高くなり、利用者のご自分で出来ること、役割が減ってきている。	利用者、個々の生活の中に、小さなことでも役割や習慣を増やし生きる意味を感じてもらえる介護現場にしたい。	利用者、個々の生活の中に手伝い、運動、声掛けでの更衣など利用者のご自分ですることを増やし、利用者が介護されるだけの側に立たず共に生活する空間づくりをする。	12ヶ月
2		今期は施設にて、スタッフが利用者に不適切行い(虐待)をしてしまう事案が発生してしまいスタッフ個々に介護職としての意識の低さが露呈してしまった。	身体的、精神的な虐待になりえることをスタッフそれぞれが明確に自覚し不適切な介護をしないようにする。	研修、勉強会を多く取り入れてスタッフ個々の知識を高め、してはダメなこと、言ってはダメなことなどの線引きを管理者がしっかり指摘することで道徳心をもって仕事をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。